



# カナダ 移民大国で苦難乗り越え

移民によってつくられた国・カナダ。沖縄県民を含む日系人は、反日感情にさらされながらも、団結しカナダに根付いてきました。北の大地でたくましく生きた日系人の歩みを紹介します。

## カナダ

**カナダデータ**

- 首都 オタワ
- 人口 3789万人
- 面積 998.5万km<sup>2</sup>
- 主な言語 英語、フランス語

- イヌイット**  
北部の氷雪地帯に住む先住民。オットセイやアザラシなどの狩猟生活をしてきたが、現在は定住化が進んでいる
- モレーン湖とカナディアンロッキー**  
バンフ国立公園内の標高1884mにある青く輝く氷河湖と雄大な大自然が広がるロッキー山脈。絶景が観光客に人気
- ヘラジカ**  
体長2mを超える大型のシカ。ムースとも呼ばれる
- メープルシロップ**  
カエデの樹液を濃縮してつくる甘味料。カナダは世界の生産量の80%を占める
- カルガリー・スタンビード**  
カルガリーで開催される世界最大のカウボーイの祭典。ほろ馬車レースやロデオで盛り上がる
- ナイアガラ滝**  
カナダとアメリカにまたがる世界三大瀑布の一つ。カナダ滝は落差62m、幅675mで、真横にある展望台からの眺めは迫力満点
- シャトーフロントナック**  
ケベックシティのランドマークとなっている伝統ある高級ホテル。フレンチ・ロマネスク風の建築で600もの客室がある

## 争奪戦の末、イギリス領に

北米大陸の北部にあり、東部には高原、中部に平地、西部はロッキー山脈を中心とする山岳地帯が広がります。広い国土面積を持ち、大規模農業で小麦や大豆、菜種などを栽培しています。牧畜や林業、水産業も盛んで、石油や天然ガス、金などの地下資源も豊富な豊かな国です。

現在のカナダにあたる地域には、紀元前から先住民が暮らしていました。16世紀、イギリスとフランスが植民地を築きます。両国は激しい抗争の末、植民地は全てイギリスの支配下となりました。1867年に自治領・カナダ連邦となり、1931年に独立を果たしました。



## 多民族が生きる「モザイク国家」

カナダは世界で2番目に大きい国土面積を持ちますが、その4割が寒冷なツンドラ気候のため、人口のほとんどが南部に集中しています。また、世界で最も水資源に恵まれた国の一つで、電力の6割が水力発電でまかなわれます。環境に優しく、電気料金も安い国になっています。カナダは、イギリス国王を元首とする立憲君主制の国です。建国以前から現在に至るまで、さまざまな国からの移民を受け入れてきました。イギリス・フランス系を中心に200もの民族が暮らし、民族の多様性を尊重する多文化主義を法律で制定しています。さまざまな民族が平和に共生し、国家を形成する「モザイク国家」として世界から注目を集めています。カナダは州ごとに教育制度が定められ、高校までが義務教育になります。就職では経験が重視されるため、大学入学前に留学したり、休学してインターンシップで働いたりします。カナダ人は体を動かすのが大好き。季節を問わずスポーツを楽しみます。中でも圧倒的人気を誇るのがアイスホッケー。競技を楽しむだけでなくプロリーグの観戦も人気です。

カナダは州ごとに教育制度が定められ、高校までが義務教育になります。就職では経験が重視されるため、大学入学前に留学したり、休学してインターンシップで働いたりします。カナダ人は体を動かすのが大好き。季節を問わずスポーツを楽しみます。中でも圧倒的人気を誇るのがアイスホッケー。競技を楽しむだけでなくプロリーグの観戦も人気です。



## 日系人の歩み

### ねづよ につけい さべつ きょうせいしゅうよう 根強い日系差別、強制収容も

カナダで日本人移民の受け入れが始まったのは1870年代。プリティッシュ・コロンビア(BC)州で材木業や農業、鉱業、漁業に従事しました。初めてカナダの地を踏んだ沖縄人は、1900年にアメリカ合衆国から転住した2人。1907年に沖縄から初の集団移民として152人が渡航し、鉄道敷設作業に就きました。以降、38年までに403人の県人がカナダに渡りました。多くはバンクーバーやアルバータ州レスブリッジのハーディベル炭鉱に就職し、定住しました。1911年にアメリカからカナダに移った大宜味村出身の宮城新昌は日本からカキを持ち込み、養殖に成功。日本帰国後は宮城県で大規模養殖場を経営し、「世界のカキ王」と呼ばれました。20世紀初頭には日本からの移民が急増。日本人に職を奪われることを恐れた白人の反日感情が高まり、1908年にはルミュー協定で家族の呼び寄せ以外の日本人の渡航が制限されました。41年12月、日米が開戦。カナダ政府は国内の日本人を「敵国人」と見なしました。BC州を含む太平洋沿岸を「防衛地域」に指定し、そこに住む日系人は財産を没収され、内陸部の収容所に送られました。戦後も防衛地域内に戻るとは許されず、国内東部に転住するか、日本に帰るかを迫られました。

41年12月、日米が開戦。カナダ政府は国内の日本人を「敵国人」と見なしました。BC州を含む太平洋沿岸を「防衛地域」に指定し、そこに住む日系人は財産を没収され、内陸部の収容所に送られました。戦後も防衛地域内に戻るとは許されず、国内東部に転住するか、日本に帰るかを迫られました。



漢名憲和衆議院議員来訪時のレスブリッジ、ハーディベルの県人ら=1930年(読谷村提供)



アルバータ州カルガリーの沖繩県人会のメンバー。コロナ禍、人数を抑えてピクニックを楽しみました=2021年8月、カルガリー市エドワーズ公園

沖繩県系人の多くは防衛地域外のレスブリッジに住んでいたため強制移動を免れました。レスブリッジの県系人は戦中戦後にかけて県人会の強化に力を入れます。第2次世界大戦後は「在カナダ沖繩救援連盟」を組織し、地上戦で荒廃した故郷・沖繩に救援物資を送りました。1964年、カナダ政府はアジア諸国からの移民受け入れを再開します。68年に農業・技術移民として沖繩県から16人が移民したのを皮切りに、多くの県民が新天地を求めてカナダに移住し、現地社会の発展に貢献してきました。現在カナダには5つの県人会があり、会員同士で交流を深め、沖繩文化の継承に努めています。

## ステキな先輩! 移民の言葉支えたい

カルガリー在住・県系2世 平良 麻璃さん(21)

カナダ西部カルガリーの大学生・平良麻璃さん(21)は日本語、英語、北京語を操るマルチリンガル。「移民の子どもたちを言葉の面から支えたい」と将来を見据えます。平良さんは4歳の頃、宮古島出身の父親の仕事の都合で1年間カナダで暮らしました。その後東京に戻りますが、中学2年で「子どもに広い視野を身に付けてほしい」という両親の教育方針の下、家族でカルガリーに移住。地元中

で苦労する。彼らの言葉の発達を支えたい」と話します。平良さんは数えるほどしか沖繩を訪れたことがありません。しかしカルガリーの県人会で、県系1世の沖繩への思いや父親が話す古の言葉に触れるたび、「自分のルーツの半分は沖繩だ」と感じる



台湾・台北の語学学校に通う友人たちと平良麻璃さん(前列左から2人目)。この日はみんなでランチを楽しみました=2020年4月

## カナダの美味しいレシピ ナナイモバー

カナダのプリティッシュ・コロンビア州の炭鉱街・ナナイモで生まれたスイーツを紹介します。ココナツクラッカー、カスタードクリーム、チョコレートの三層構造のバーはガッツンと甘くて、ボリューム満点です!

■材料 23×23cmの角形ケーキ型1つ分

- ★土台
  - グラハムクラッカー…120g
  - 細切りココナツ…60g
  - クランム(細かく刻む)…40g
  - ココアパウダー…30g
  - グラニュー糖…50g
  - 溶かしたバター…60g
  - 卵…1個
- ★中層
  - バター(室温に戻す)…45g
  - カスタードパウダー…大さじ2
  - バニラエッセンス…少々
  - 粉砂糖…200g
  - 牛乳…大さじ2
- ★上層
  - セミスイートチョコレート(刻む)…110g
  - バター…12g

① ボウルにAを入れ、ゴムべらで混ぜ、バターと卵を加えて混ぜる

② クッキングシートを敷いたケーキ型に①を入れ、均等に押し込む。180℃のオーブンで10分ほど焼いて冷ます

③ ボウルにBを入れ、ゴムべらでよく混ぜる。砂糖と牛乳を交互に数回に分けて加えてよく混ぜる。のびが悪い場合は牛乳を小さじ1程度加える

④ ②の上に均等に塗り、冷蔵庫で1時間ほど冷やす

⑤ 耐熱ボウルにチョコレートとバターを入れ、湯煎して溶かす。④に均等に塗り、固まるまで冷蔵庫で30分ほど冷やす

⑥ お好みでカットし、チョコレートの完全に固まるまで冷蔵庫で冷やす

冷たいほうがおいしいよ。キンキンに冷やして食べてね★

取材協力・大久典子(カルガリーオキナワクラブ) 監修・沖繩県立図書館 紙面制作・熊谷樹、上原明子 (第1週掲載)